

Winds. next

OSAKAN Magazine
NO.21
WINTER

今回は
オオサカン
トロンボーンパートの

Listen to
Wind Music!
吹奏楽

みなさんです!

連載
企画

オオサカンな 談話室★第5弾!!

メンバーの素顔、見せちゃいます

小編成レポートリー
コレクション Vol.4

レコーディング

ミッドウエスト・クリニック2010

大好きって
すこい♪

ウインドバンド・フェスティバル'11

演奏会レポ
ート

秋の音楽会

オオサカン×
オリタノボッタ

クリスマスLive'10

豊能町
初公演

ニューイヤーコンサート2010

999コンサート

必見!!

オオサカン
定期会員
募集中!!

詳しくは裏面へ★

2011年2月1日(火)発行

メンバーの素顔、見せちゃいます

連載企画！オオサカンな談話室



5回目となったこのコーナー、今回はトロンボーンの皆さんです！



1にも2にもハーモニーが大事と語る3人。

インタビュー前日もラーメンを食べに行くほど本当に仲よし☆3人の素顔に迫ります♪

— それでは、持っている楽器の本数と自己紹介をお願いします。

河毛：トロンボーンの河毛（がもう）です。

ヤマハ、XO、コーン、ヤマハのアルト、BSの5本を持っています！

岸部：同じくトロンボーンの岸部です。僕はヤマハ、バック、ゲッツェン、ヤマハのアルトの4本ですね。

荒垣：バストロンボーンの荒垣です。私は、

バストロンボーンとヤマハのテナー。あと、ベルと足。

— 同：ベルと足！？

荒垣：ケースの中にベルとスライドだけ入っているんです（笑）



— トロンボーンを選んだ理由は？

河毛：中学校1年生の時に吹奏楽部に入部を決めて、コントラバスとトロンボーンしか強くなって。友達に「トロンボーンかっこいいんちゃう？」って勧められて…それで吹いてみたら音が出たから（笑）

岸部：本当はトランペットがしたかったんですけど空いていなくて。割と身長が高かったからそれでトロンボーンになりました。

荒垣：私は小学校の時にトランペットをしていて、トロンボーンがしなくなって。ちょうどその頃に身長が伸びたから、スライドに手が届くようになってトロンボーンに変わりました。

— やっぱり身長って関係あるんですね！では、オオサカンに入団した順番を教えてください。

河毛：私が一番初めて、2001年の大学1年生のときかな。

それからずっとやからもう9年くらい。

荒垣：私が正式に入団したのは大学院を卒業した2007年かな。

でもその前からちょくちょくエキストラで来ていました。

岸部：僕は2010年10月の第9回定期演奏会からです。

河毛：私がスカウトしてきました☆



— 本当に新人さんですね！まだまだ知らないところもあるかもしれませんが、お互いの印象や性格は？

河毛：岸部くんは腰が低い！あと貧乏ゆすりが多い（笑）

岸部：そうですね、僕、確かに多いです！

荒垣：テンポなのか貧乏ゆすりなのかわからんけど（笑）

— 河毛さんの印象は？

荒垣：もう河毛さんは知りすぎて一言では言えないな…。大学1年生の頃からカルテットを組んだりしていて付き合いが長いから。



岸部：僕は地元で演奏会をしたときに初めて会って、そうめんを湯がいてもらった思い出があります！

河毛：そうそう、「たーんとお食べ！」って（笑）

演奏中でも普段もコミュニケーションを取り合っているトロンボーンの皆さん。オオサカンのハーモニーの秘訣はそこにあり！？インタビュー後も3人揃って音出しに向かっていました♪ご協力ありがとうございました！

— 荒垣さんの印象は？

河毛：私から見て荒垣さんは向上心があるし、面白いし。

2人でいると楽しい！

あ、でもトロンボーン3人でもテンション上がるよね！

— 本当に仲よしですね！皆さんにとってオオサカンはどんなところでしょうか？

岸部：僕はまだ入ったばかりなので…皆さんはどうですか？

河毛：10年近くいるから、ホームみたい。一緒に成長してきた感じかな。

荒垣：一番ストレス無く吹けるところ。自分のやりたいことをやりたいようにして、怒られない（笑）

— 皆さんにとってアンサンブルやオーケストラと、吹奏楽の違いは？

河毛：オーケストラとかに比べたら、吹奏楽は吹くところがいっぱいある！

荒垣：そうそう！オケやと、百何十小節休んでピアノシモとかね（笑）

岸部：アンサンブルは、トロンボーンカルテットとかだと1stが異常にきついです。

吹奏楽はきついや言えばきついですけど、吹き応えがありますよね。

荒垣：あとは、いろんなジャンルの曲が演奏できて勉強になります。

トロンボーン吹きに、吹奏楽が嫌いな人っていないと思う！

河毛：泣き言も言うけど、楽しんでます！！

— 吹奏楽で演奏する時に心がけていることはありますか？

岸部：吹きすぎないことですね（笑）

河毛：1stの時は他の楽器にも気配りする。2ndの時はとにかく1stにつける。バストロンボーンは支える。そしてハーモニー第一！！

岸部：トロンボーンはアンサンブル楽器、コラール楽器ですから…。

3人で1つ、「3こイチ」でならないと！

荒垣：バストロンボーンは、吹奏楽特有の

おいしいところはおいしく吹く。

そうじゃないところは静かに吹く。

あとはね、パートで仲良くなかったら話にならない！3人でラーメン食

べに行くくらいじゃないと（笑）



T R O M B O N E

小編成レパートリー・コレクション Vol.4 レコーディング

演 奏会と同様にリハーサルが始まります。いつもと違うのは、ディレクターが入ること。ディレクターは客観的に音楽を聴き、楽譜に間違いが無いかもチェックします。今回は作曲家の方々もリハーサルに立会い、曲のイメージなどの確認も行われました。

そしてレコーディング当日。マイクチェック、サウンドチェック終わるとまずはテストテイクを録音。その後すぐにモニター室で音を確認。ついさっき演奏した自分たちの音がどんな風に聞こえてくるのか…演奏会ではなかなかできない体験です！そしてバランスや音量、奏者が気になったところを微調整し、いよいよ本番！



レコーディング中はとにかく余計な音がしないように、いつも以上に気を使います。

まずは靴。運動靴やべたんこの靴が基本です。次に鉛筆など、筆記用具。注意点を書き込むための必須アイテムですが、録音途中で落ちたりしたら大変！また過去には、エアコンの音が入るからと、寒い冬にエアコン無しでレコーディングが行われたことも…。

音のみで勝負するレコーディングは、ずっと緊張が続くため、舞台裏にはチョコやあめなど、甘いものが常備され、休憩も普段より長めに取られます。

なかなか大変ですが、演奏した音をそのまますぐに客観的に聴くことができ、本当に勉強になります。どうすれば良くなっているか、試行錯誤しながら時間をかけてひとつのものを作り上げていくことは、演奏会とはまた違ったおもしろさがあり、ひとつひとつの曲がいろいろな思いの詰まった大切なものになっていきます。

今回の渾身の一作もぜひお聴き逃しなく！

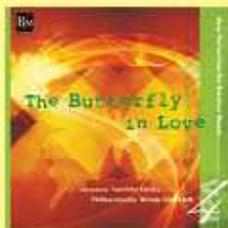
まずは最初から最後まで通して録音し、すぐにディレクターがチェック。テンポの変わり目など、うまくいかなかった箇所はディレクターから指示が飛びます。ディレクターの声は舞台前に設置されたスピーカーから聞こえてくるため、まるで天の声のようにホールに響き渡ります(笑)曲を細かく分けながら録音していったり、曲によって通した方が流れが早い場合は「最初からもう一本!!」なんてことも…。最後まで緊張が続きますが、ディレクターのOKが出たら一曲終了！



そして長めの休憩を挟み、また次の戦いに臨むのです。



2.15
on Sale!



The Butterfly in Love

小編成レパートリーコレクションVol.4
「恋す蝶」

指揮：木村 吉宏
演奏：フィルハーモニック・ウインズ 大阪
品番：BDCD-7325
価格：2,500円(税込)



ミッドウエスト・クリニック2010に参加して

◆オオサカン6年連続の参加！

毎年年末にシカゴで開催されている「ミッドウエスト・クリニック2010」に今回も参加してまいりました。このイベントは、吹奏楽だけでなく、オーケストラ、ジャズ、室内楽など、全ての器楽教育における指導法とレパートリーの研究の場で、今回でなんと64回目の開催！世界中から1万人を超える音楽家、教育者、関係業者が集まるイベントで、名実ともに世界最大の音楽教育のカンファレンスとなっています。

◆今回の参加理由は大きく分けて2つ…

1つ目は、2011年9月に開催する第11回定期演奏会の客演指揮者に、吹奏楽界でカリスマ的な人気を誇るベルギーの作曲家ヤン・ヴァンデルロースト氏をお招きすることが決定！そのための交渉をしてまいりました。

もう1つは2011年2月にレコーディングを行う「ええとこどりVol.3」のために新曲を手に入れてくるという仕事。共に素晴らしい成果となりましたので、これからのオオサカンの情報をぜひお見逃しなく！



◆世界各国が集まる最大級のブースはやっぱり違う！

ブースでは、フィリップ・スパーク、ヨハン・デメイ、ロバート・シェルドン、フランコ・チェザリーニの各氏にお会いしCDをプレゼントしました。まさに、吹奏楽界を代表する著名人ばかり！また、WASBE参加の際にお世話になったグレン・ブライス氏や、プレミアコンサートで共演したジョン・ボイド氏と楽しく会食をしました。



◆今回ミッドウエスト・クリニックに参加して…

2009年のWASBEでの海外公演をきっかけに、海外でのオオサカンへの関心が高まってきている事を実感しました。また、今回お会いした多くの方に「是非、ミッドウエストで演奏してほしい！」という言葉をいただき、「いつかこの舞台にオオサカンとして立つ！」という決意を胸に帰国の途につきました。

オリタノボッタ×オオサカン

クリスマスLive '10

12月9日、大東市サーティホールにて、一足早いクリスマスをお届けしました！昨年に引き続き、オリタ・ノボッタ氏の楽しいトークと共に今年もたくさんの方のクリスマスソングを演奏♪その様子に完全密着です！

まずは楽器や備品の搬入から長い一日が始まります。クリスマスLiveは毎年、プレゼントやサンタバルーン、ツリーなど荷物が多し！実はここでかなり体力を使います(笑)

そして、アンケートやスクラッチなどの準備、ツリーの飾り付け、チケットの準備など…演奏会を行うには、裏方の仕事がたくさん！

もちろんオオサカンは自主運営のため、すべて自分たちの手で！

お客さんに思いっきり楽しんで頂くため、準備は時間をかけて丁寧にいきます☆

準備のあとはリハーサル！踊りの確認やスタンドプレイ、音の確認はもちろん、照明のチェックも入念に行います。リハーサルといえど、オリタ氏もノリノリ♪メンバーもハイテンションで、勢いは本番さながらです！思わず頑張りすぎて疲れそうになることも(笑)本番で最高のパフォーマンスが出来るよう、気持ちも高めていきます☆

さぁ開場です！開場前から入口には列が出来ており、わくわくした表情の学生さんや、お子さんを連れての方もたくさんいらっしゃいました。

さて一体どんな「Live」になるのか?!

日常を忘れて思いっきり楽しめるひとときに皆さんをいざないます!!



そして本番…客席後ろからの金管・木管・ホルンによる綺麗なコーラル4重奏が聞こえてきたかと思うと、ステージでは「窓はあせらす」がスタート！早速拍手が起り、会場のボルテージも一気に上がります！息つく間もなく曲が流れていく中、「マウスピース・マニア」では、トランペットパート全員がマウスピースのみの素敵な演奏を披露してくれました♪前日にもものすごい特訓を受けていた新しいパフォーマンスに会場も拍手でこたえます☆

そしてもちろん、アップテンポの曲ばかりではなく、しっとりとお聴かせする曲もありました。「ティアーズ・オブ・ムーン」はオリタ氏のオリジナル曲。ドラマでも使用されていた甘いメロディーに、会場からは思わずうっとりとしたため息が…！本当に「魅せて」くれるオリタ氏のソロ。さらにファンも増えたのではないのでしょうか？

そして今年スクラッチ大会を開催！一等賞であるサンタ賞はWiiがあたるオイシイ企画！あたったのはなんと3歳の男の子！景品をもらう様子が会場からも「かわいいー！」という歓声が☆もちろん恒例のお菓子配りもあり、サンタとトナカイに「こっちに投げて!!」と叫び声まで飛び交いました(笑)

最後にはこれまた恒例の、会場の皆さんと一緒に宝島！オオサカンメンバーと一緒に楽しく演奏してくれました♪

終演後にはロビーにてオリタ氏のサイン会！こちらもすぐに人だかりができ、大盛況でした。楽しい時間はすぐに過ぎるもので…休憩なしにも関わらずあっという間の「Live」となりました。次回も盛り上がること間違いなし！皆さんまた会場でお会いしましょう!!

そして片付けの後は…もちろん打ち上げもあり♪本当にお疲れ様でした!!



ニューイヤーコンサート

2011

初

豊能公演



今年も序曲「春の猟犬」で幕を開けました。毎年ホルカやワルツなどを取り上げていますが、今回の目玉は「世界のマーチ大解剖」第一部では、当団音楽監督・木村吉宏による解説つきでイギリス、ドイツ、フランス、そしてアメリカのマーチを演奏いたしました。マーチはどうやって作られているのか…まずは打楽器のみで演奏し、メロディ、ベースなどの要素を一つずつ足していく、というなかなか聴くことのできない試みで、「解説のおかげで聴きなれたマーチが新鮮に感じられた」今まで知らなかったマーチの深さがよくわかりました。などの感想を頂きました。

また休憩時間中には、毎年好評頂いている楽員からの特製福袋プレゼントパーティーにご個性あふれる品物を揃え、さらには楽員のメッセージカード付きで、幸運な十名の方に楽員から手渡されました。来年の福袋にもご注目期待☆

第一部ではシュトラウス父子のホルカ・ワルツ三昧♪今回は見ても楽しめる工夫がところどころにちりばめられました。「雷鳴と電光」では、打楽器の四人がドリフもびっくりのカラフルな雷様に大変身☆続く「狩り」でも、木村氏が今年の干支、ウサギのバルーンアートを両手に、まさに「狩り」の様子を悪演。客席も演奏者も笑顔がこぼれる一幕でした。

おなじみのアンコール「ワルツ」行進曲ではサクライズ指揮者体験！お客様に力強い指揮で締めくくっていただきました。

マーチを聴くならこれ！

オオサカン・ライブ・コレクション Vol.9
マーチ・ア・ラ・カルト！

指揮/木村吉宏、丸谷明夫
演奏/フィルハーモニック・ウインズ 大阪
品番/YGMO-1010
定価/2,500円(税込)

好評
発売中



1/9 2011年 日

今まで豊中・ローズ文化ホールで行ってきたニューイヤーコンサート・999コンサートを一日にまとめて豊能町ユニベルホールにて行いました！どちらも「初めてオオサカンを聴きました！」という方が多く、新しい出会いのある一日となりました。

999 スリーインコンサート

ニューイヤーコンサートの後は、お待ちかねの999コンサート！
青く照らされたステージから静かに聞こえてきたのは「観河鉄道999」——テンポが上がると同時に照明オン！ノンストップの999コンサートがスタートしました！

続く「口笛を吹いて働こう」では、吹奏楽の楽器をご紹介♪クラリネットが行進したり、大きなチューバがステージの前までやってきたりと、各パートが音と動きでアピールしました。

そしてみんな大好き嵐の曲がいっぱい詰まった「嵐スペシャルメドレー」では、「A・R・A・S・H・I」から「Love Rainbow」まで、なんと17曲も演奏いたしました。続く「ザ・演歌ヒットパレード」でも全部で14曲！！まさに新旧ヒット曲が目白押しです。

悠清のメドレーの後は、「青春の輝き」。アルトサクソフォン岩本祐加子が、客席にも移動して切なく美しいソロで観客を魅了しました。さらに素敵なメロディーのたくさん詰まった「カーペンターズ・フォーエバー」を勢いよく聴かせ、あっという間に最後の曲「組曲「宇宙戦艦ヤマト」」に。力強く、そして壮大なヤマトの世界へと観客をいざないました。

ここで終わりかと思いきや、一度舞台袖に入った指揮者が阪神タイガースのはっぴを着て登場！今年の活躍を祈願し「六甲おろし」の大合唱です！もちろんジェット風船も登場♪その興奮が冷めやらぬうちに「ふるさと」が始まり、会場全体での大合唱——楽しい時間は早いもので、皆さんの笑顔が絶えぬまま演奏会は幕を閉じました。

初の豊能町公演、「オオサカンを初めて聞いた！」という方が多く、たくさん応援のコメントも頂きました。今後もオオサカンの演奏会にぜひご注目ください！



大好き♪
てさごい♪

オオサカン ウインドバンド・フェスティバル'11 これは参加しないともったいない!

吹奏楽のいろんな発見やヒントがいっぱい!
今年のバンフェスはここが違う! 詳しくはWEBをチェック☆

内容 ▶ **実演!** '11吹コン課題曲コンサート
I. マーチ「ライヴリー・アヴェニュー」 II. 天国の島
III. シャコンヌ S IV. 南島のマーチ V. 「蘭荷戦争」より 戦場にて
▶ **小編成レパートリーコンサート**

♪ 指揮法マスタークラス

吹奏楽オリジナル曲・オーケストラの編曲作品を題材に、特別講師時任康文氏が直接指導。時任氏の経験に裏付けされた指法をぜひ学んでみませんか?

♪ 倍音を体感しよう!

音程を合わせる時、和音をキレイに響かせる時、キーワードになる「倍音」。その存在が分かる人も分からない人も、このチャンスに体感してみよう!

♪ 楽器演奏のための脱力術

演奏する時、どうしても力が入ってしまう…力を抜いて演奏するってどうやるの? そんなお悩みをここで解決!

♪ バンドコミュニケーションスペース

指導者・クラブのリーダーの方々のために今年から登場! 時任氏・鈴木氏も交えて、他の団体ともコミュニケーションを取れるスペースをご用意しました!

ご来場の皆さんに
オオサカン特製
**2011年度吹コン課題曲
楽譜クリアファイルを
プレゼント!**



指揮・講師/時任 康文
(指揮者、2009・2010年度全日本吹奏楽コンクール中学の部審査員)



解説/鈴木 英史
(作・藤田和)

2011年 **3月13日** (日)

10:30 開場 / 11:00 開始 / 18:00 終了予定

サーティホール

大東市立文化ホール 大ホール

JR学研都市線「住道」
下車南東へ徒歩5分

参加費 一般: 3,000円(資料等付)、学生: 1,200円

WEBにて
予約受付中!

この他にも楽しい企画が盛りだくさん!!

※イベントの内容、開催場所は開催の都合により変更になることがあります。あらかじめご了承ください。
※当日は早稲刈りの都合により、イベントの参加が不可です。

オオサカン定期会員募集

フィルハーモニック・ウインズ 大阪(オオサカン)は年間2回の定期演奏会を開催しております。2011年度は、4月に節目となる10回目の記念定期演奏会を当団音楽監督木村吉宏氏の指揮でお待ちしております。9月には吹奏楽界でカリスマ的な人気を誇るベルギーの作曲家ヤン・ヴァンデルロースト氏を海外から客演指揮に招いての公演を予定しております。定期会員にご入会いただきお得な料金で若さ溢れるオオサカンの演奏を存分に堪能ください! ご入会いただいた方には、もれなく「2011年版オオサカン特製カレンダー」をプレゼント!



指揮: 木村 吉宏

第10回記念定期演奏会

2011年4月30日(土) 開場 15:00 開演 16:00

会場: いずみホール

JR大阪環状線「大阪城公園」駅より徒歩約3分

曲目

序曲「春の獵犬」

アルフレッド・リード 作曲

エル・カミーノ・リアル

アルフレッド・リード 作曲

吹奏楽のための「神話」

~天の岩屋戸の物語による~

大栗 裕 作曲

他



客演指揮: ヤン・ヴァンデルロースト

第11回定期演奏会

2011年9月25日(日) 開場 15:00 開演 16:00

会場: サーティホール

JR学研都市線「住道」駅より徒歩約5分

曲目

フラッシング・ウインズ

ヤン・ヴァンデルロースト 作曲

交響詩「モンタニャールの詩」

ヤン・ヴァンデルロースト 作曲

「シンフォニア・ハンガリカ」

ヤン・ヴァンデルロースト 作曲

他

募集期間: 2011年1月1日~2011年4月20日

S席会員 通常2公演8,000円(当日価格)のチケットを **6,000円** でご利用!!
A席会員 通常2公演5,000円(当日価格)のチケットを **5,000円** でご利用!!
B席会員 通常2公演4,000円(当日価格)のチケットを **4,000円** でご利用!!

お問合せ **フィルハーモニック・ウインズ 大阪**
〒563-0103 大阪府豊能郡豊能町東とさわ台1丁目2番地の5
TEL&FAX:06-6493-7721 E-mail:kouen@osakan.jp

詳しくは... **オオサカン**



※公演の内容は開催の都合により変更になることがあります。あらかじめご了承ください。
※電話はつながらない場合がありますので、メールかFAXでのご連絡をお勧めします。